



平成26年9月1日現在

総人口	12,404人
男	6,050人
女	6,354人
世帯数	4,953世帯

梓川の水に親しむ!!

八月七日に長野県梓川土地改良区主催、島内公民館・島内子ども会育成会後援の「土地改良施設見学及び魚のつかみどり体験」が行われました。

施設見学には、三年生から六年生の子ども達約四十名が土地改良区の事務長さんの説明を熱心に聞きながら、梓川頭首工・赤松分水工を見学しました。「島内地区の川の水が遠くから流れてくる事が分かった。」「流れる水の量が多いことに驚いた。」などの感想

がありまして。魚のつかみどり体験には、保育園児から六年生まで、約八十人が参加し、川をせき止め放流したニジマス・イワナを夢中になって追いかけている子ども達の様子が見られました。高学年の子どもが低学年や保育園児に魚を分けている姿もありました。

「はじめはヌルヌルし、速いのでつかめなかったけれど、つかまえることが出来て楽しかった。」「初めての経験だったけれど、参加してよかった。」などの声がかれました。



たけれど、参加してよかった。」などの声がかれました。長野県梓川土地改良区の皆様のおかげで、子ども達に素晴らしい夏休みの思い出の一コマが出来たと思います。

島内子ども会育成会
会長 小原良成



七月二十九日、町会長・町内公民館長・団体長など三十名余が参加し、防災研修の一環として東電奈川渡ダムを視察しました。

アーチダムの下にある安曇発電所の入口で東電職員より説明を受けました。まず最初に受けた印象は、「巨大なる要塞の一言につきまます。

形式はコンクリートアーチ式、高さ一五五m、総水量一億二千三百万トン。当発電所はこの堰堤の真下にありま

梓川堤防近くの高松地籍にあるこの碑は、昭和二十一年五月に水防作業中に殉職した、三人の青年の霊を慰め、後世に永く伝えるために建てられています。

殉職之碑

島内地区は昭和の中頃まで幾度となく大きな水害に見舞われ、家屋や田畑の被害は甚大でした。そのため住民総出の水防作業や炊き出しも度々行われてきました。

ダム建設や護岸工事による治水が進み、ここ数十年は大きな水害や涸水を経験していません。

梓川水力発電 東電奈川渡ダムを視察して

かつて松本平では、梓川の清流を農作物に利用しようと努力したが、水量の調節ができず、加えて幾たびかの洪水が被害をもたらしました。しかし昭和四十四年梓川溪谷に奈川渡・水殿・稻核の三つのアーチダムが完成。このダムに流入する七〇%は「中信平農業利水事業」として、松本平三市二村、約一万ヘクタールの農地を潤し、水害から守っています。



植栽に囲まれ静かに梓川を見渡す殉職之碑。裏側には永くその犠牲を伝える文が刻まれ、遺族を含む高松本郷常会の高齢者クラブ「長寿会」が年三回ほど整備作業を行っています。

日本で初めて電気が灯つて約二〇年、今では電気は私達の生活に欠かすことができません。この三つのダムに貯えられた梓川の水は、電気エネルギーとなって人々の暮らしと産業に貢献しています。『水は我々の生活をより豊に潤しているのだ』との職員の説明に聞き入って、改めて認識した次第であります。今後も安全稼働と、特に震災にも不動の存在を念じて筆を擱くことにします。

会長 平林大喬

町会の宝

町内公民館紹介

平瀬川東町会は、奈良井川の東側に位置し、坂下一号古墳等の遺跡や松陰寺跡、上ノ寺跡、伝龍寺跡、平瀬分校跡、加助借別の岩などの史跡、そして御嶽権現信仰と深いかわりを持ち近世末頃に隆盛を極めた八滝神社など、数多くの歴史文化財が残る地域です。

また胡桃沢勘内や望月光男の出生地としても知られています。

戸数は三十数戸程で、高齢化社会の波は、平瀬川東町会も他地区と同様に押し寄せ、若者が減少しています。

歴史文化の香る里～平瀬川東～

当地区は農業振興地域のため、なかなか早く住宅の建築ができないのもその一因であり、何とか早く農振の除外などをしてもらえればと私的には思っています。

さて平瀬川東公民館の年間活動行事ですが、六月には、平瀬川東町会・下田町会による平瀬城跡地への見学会、七月には農休みを兼ねて、多田加助の意思を偲ぶ祭典を「加助借別の岩」の前で行い、そ



の後公民館で昔話に花を咲かせています。

九月は、毎月第一週の日曜日に平瀬川東権現堂地区敬老会を行っています。

敬老会では、毎月一回公民館で練習会を行っている大正琴サークルの演奏とカラオケがあり、みんなが楽しみ盛り上がりしています。

また、毎年「上平瀬・平瀬川西・下田・平瀬川東」の四町会合同のマレットゴルフ・グランドゴルフ大会を行っています。競技終了後にはグリーンセンターの駐車場で焼肉の懇親会が行われ、住民相互の親睦を図っています。

以上が公民館の主な行事ですが、今後に向けて、年に何回かカラオケ会ができれば良いかな、とも考えています。

平瀬川東公民館長
胡桃沢武久

知しこもらへん、 さむらさむらへん いっきいきノート

市教育委員会では、小学校の児童が地域で活動し学ぶ機会を充実させるために、児童が地域で行った活動を記録する「学都松本いきいきノート」を配付しています。

今年度は島内小学校を含め市内の十二校が対象で、子ども会の活動や公民館の講座、町会の行事などに参加すると、子ども会の役員の方や公民館の窓口でアルプちゃんシール

を一枚もらえます。いきいきノートに活動を記録してシールを貼り、シールが二十枚たまったら、学校に提出すると、教育委員会から賞状が贈られます。



第61回 島内地区大運動会



10月19日(日)に開催!!

子どもの手による 子どものまつり 島内子どもまつり



10月26日(日) 島内公民館で

島内公民館キヤラ〜

「ピアッツァ」の予定

- 島内中学28会喜寿記念展
10月6日～10月24日
- 公民館利用サークル写真展
10月27日～11月14日
- 松島中学校生徒作品展
11月17日～12月5日



島内小6年生作品展より

スポーツ大会の結果

- ☆夏季スポーツ大会 (八月二十四日)
- 野球の部
 - 優勝 新橋
 - 準優勝 北方
 - 第三位 小宮
 - ソフトバレーの部
 - 優勝 青島
 - 準優勝 北方
 - 第三位 島高松

